

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	三田学会
Publication year	1909
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.1, No.6 (1909. 10)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19091001--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

廣告主へ御注文の節は三田學會雜誌廣告に依る旨を御附記を望む

有價證券ノ學理ヲ知ラスシテ之ヲ取扱フモノハ馬術ヲ知ラスシテ悍馬ニ鞭ツカカシメテ之ヲ求ムルモ得ズ
有價證券ヲ法律的ニ説明シタルモノハ本書以外ニ之ヲ求ムルモ得ズ

早稲田大學 講義 小倉林昌君

倉庫及稅關

學者ノ最モ至難トスル損害賠償ノ理論及ヒ之ニ關聯アル凡百ノ問題ハ細大漏ラス論決シ民法商法其他ノ無形財產法等殆ト私法ノ全部ニ涉リ詳細論說シテ復タ餘蘊ナシ詳細見本贈呈ス郵券ニ錢御送付アレ

▲法學士豐田多賀雄先生著▼

有價證券論

全一冊 總シロース
上製 五十四頁
定價 一圓八十錢
送料 内地 十二錢

●●●好評晴々●●●

●倉庫ノ業務 ●各國ノ倉庫業 ●倉庫證券法律論 ●倉庫ノ經營 ●保稅倉庫 ●參考法規 ●稅關ノ徵集スル稅金及諸收入 ●輸出獎勵金 ●稅關ノ組織 ●貨物輸出入手續 ●異議及訴願 ●各國ノ稅關 ●稅關定率法 ●協定稅率 ●各國輸入稅率表 ●倉庫及稅關書式 ●倉庫ト稅關トハ蓋シ商業學上未墾ノ新題目也法律家ハ法律論ニ偏シ經濟學者ハ經濟學理ヲ弄ス本書ハ法律經濟的觀察ニ咨ナラサルト同時ニ亦之ヲ實際的見地ヨリ觀察シ平易明晰ナル文章ヲ以テ各國ノ制度手續等ヲモ詳述シタルハ商業學ヲ修ムルノ士ハ勿論二十世紀ノ實業家ヲ以テ任セラル諸彦ノ一日モ缺クヘカラサル珍書ナリ

▲東京控訴院判事野新之著▼

損害賠償論

全一冊 背皮金文字入
六百四十八頁
定價 二圓五十錢
送料 内地 十五錢
海外 三十八錢

(錢九拾地內料送錢拾八圓貳價定頁餘百八製上皮背)

東京神田區三田會社 三樓書三 (會社) 東京神田區保町 嚴松堂書店 (電話二五四番)

三田學會前號目次

論 說	川合貞一
人生の意義及び價值	馬場孤蝶
新文學の辯	稻垣末松
本能の解釋に關する俗説を排す	
講 演	
外資輸入に就て	男爵 澁澤榮一
人間の發展	文學博士 建部 遜 吾
雜 錄	
看却せられたる經濟學上の緊要問題(續き)	三邊 金藏
傾水概論	小倉 和 市
新著批評	
ドノソ蒙古史	田中萃一郎
ン男著	堀江平重郎
商學士倉庫及稅關	
小林行昌著	

原稿ハ凡テ左ニ宛テ御送附被下度候

市内麻布區狸穴町四十一番地

星野勉三

事務上ノ一切ハ

市内芝區三田二丁目慶應義塾内

三田學會

ニ宛テ御送附被下度候

雜誌ノ御注文ハ凡テ發賣所へ宛テ御申

込被下度候

原稿ノメ切期日ハ毎月十日トス

定價 一冊金貳拾錢 郵税金貳錢
十二冊金貳圓四拾錢 郵税金共
郵券代用一割増

明治四十二年九月二十六日印刷
同 四十二年十月一日發行

發行兼編輯人 神戶彌作
東京市麻布區新堀町七番地

印刷人 中島丑之助
東京市京橋區宗十郎町十五番地

印刷所 會社東京國文社
東京市京橋區宗十郎町十五番地

東京市芝區三田慶應義塾内

發行所 三田學會

發賣所 粗山書店

東京京橋區築地二丁目
振替貯金東京二四一七

取次店

東京堂、有斐閣、上田屋、至誠堂、北
隆館、東海堂、良明堂（京都）東枝、
寶文館（大阪）盛文館、杉本、（九
州）菊竹（臺灣）新堂高（清國）濱井

三田學會雜誌 第一卷第六號

論 說

人生の意義及び價值 (第二回) 川 合 貞 一

(ルードルフ、オイケン教授の新人生觀)

一 社會主義の人生觀

社會主義の人生觀は屢自然主義の人生觀と混和融合して一體を爲す所のもの
其の根本的確信に於いては互に相補ふが如く思はるゝ程多くの近似したる點を
有してゐるのであるが完成した上に於いては全く別の性質別の生活情緒を現し
て來るのである蓋し自然主義では自然に對する關係が生活を支配するのに社會
主義では同胞に對する關係が生活を支配するのである即ち自然主義では主とし
て無限の自然の中に人間を入れて了うと云ふのであるが社會主義では人間社會

人生の意義及び價值